愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	芝 純平	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本演習は、ストレングス＆コンディショニングまたトレーニング科学の研究および実践を通じて論理的思考、批判的思考、パソコンスキルを習得することを目的とする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	プレゼンテーション、参加者同士でのディスカッションを積極的に取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス、口頭発表準備1	後期のゼミの運営方針等を説明する。 健康実践演習ワークショップの発表準備を行う。	□
第2回	口頭発表1	健康実践演習ワークショップの口頭発表練習を行う。	□
第3回	口頭発表2	健康実践演習ワークショップの口頭発表練習を行う。	□
第4回	口頭発表準備2	健康実践演習ワークショップの発表準備を行う。	□
第5回	健康実践演習ワークショップ	健康実践演習ワークショップの受講生に対してジャンプ測定を行なう。	□
第6回	研究計画1	ポスター発表にむけて研究を計画する。	□
第7回	研究計画2	ポスター発表にむけて研究を計画する。	□
第8回	測定	ポスター発表にむけて測定を行う。	□
第9回	データ分析1	ポスター発表にむけて測定したデータの分析を行う。	□
第10回	データ分析2	ポスター発表にむけて測定したデータの分析を行う。	□
第11回	ポスター発表準備1	ポスター発表にむけて準備を行う。	□
第12回	ポスター発表準備2	ポスター発表にむけて準備を行う。	□
第13回	ポスター発表準備3	ポスター発表にむけて準備を行う。	□
第14回	ポスター発表	ポスター発表を行う。	□
第15回	まとめ	後期のまとめを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

口頭発表およびポスター発表の準備（4時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

発表また発表までの過程でディスカッションを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	口頭発表、ポスター発表を通じてプレゼンテーション能力を習得できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	口頭発表、ポスター発表を通じて予め質問されることを予想し準備することができる。

主体性	◆ 2019全学共通DP3	自分の役割について理解し、他者と協働して課題を解決できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

口頭発表50%、ポスター発表50%。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて適宜配布する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		